

TDK硬式野球部卓上カレンダー寄贈



▲サインももらいました

代表で受け取った野球部の児童は、「嬉しい。これからも野球を頑張りたい」と語ってくれました。

12月23日と24日の2日間にかけ、TDK硬式野球部から市内小学校全児童へ2021年のカレンダーが贈られました。23日、カレンダーを届けに訪れたのは皆川主将と鈴木投手。代表で受け取った野球部の児童は、「嬉しい。これから野球を頑張りたい」と語ってくれました。

仁賀保高校eスポーツ競技大会



▲白熱する会場

12月16日と17日の2日間にかけ、仁賀保高校で校内のスポーツ大会と併せeスポーツ競技大会が行われました。今回の競技はぶよぶよとスマッシュブラザーズ。華麗に技が繰り出されたり勝敗が決まるたび一喜一憂する生徒の姿が見られ、会場全体が歓声に包まれました。

熊野神社元旦祭



▲2021元旦、勇壮に舞う獅子

「新型コロナウイルスが収束し、早くいつもの日常に戻ってほしい」と願う初詣客が訪れました。

1月1日、象潟地域の熊野神社で元旦祭が行われました。例年がない大雪に見舞われた師走と大晦日、そして午前0時に元旦を迎え、厳粛に執り行われる神事と獅子舞。外では

日本スポーツ少年団退任感謝表彰

國松正明（元にかほ市スポーツ少年団指導者協議会会長、ニカホWin-s FCスポーツ少年団）／佐々木康（にかほ市スポーツ少年団指導者協議会会長、象潟バスケットボールスポーツ少年団）

貴（岡の谷地2区）／伊藤奏弥（新町1区）／齊藤リアム（新町3区）／菊地蓮太郎（新丁1区）／佐々木真依子（武道島2区）／佐々木佑（武道島2区）／佐藤愛莉紗（鳥の海2区）／富樫由士（立石1区）／須藤優芽（大須郷）

東北スポーツ推進委員功労者表彰

佐藤みどり（武道島2区）

全日本アンサンブルコンテスト第43回秋田県大会中央地区予選【サクソフォン4重奏】

5歳児健診でむし歯のなかったおともだち

池田蒼愛（室沢）／安倍愛理（両前寺）／池田光

▲金賞／金浦中学校

※電子アプリ「カタボケ」でイラストをタップすと、上記お友だちの写真を確認することができます。

令和3年にかほ市消防出初式



▲新年に防災を誓いました

出席者は気を引き締め今年1年の防災を誓いました。

1月5日、金浦体育館で令和3年にかほ市消防出初式が行われました。式には消防関係者140人が出席し、消防団長の訓示のほか消防活動に功績のあった団体や個人に感謝状などが贈られました。また、式の終盤に宣言がされ、

人権擁護委員委嘱状交付式・感謝状伝達式



▲新任の平野さん(左)と退任された齋藤さん(右)

が贈呈されました。平野さんの任期は令和3年1月1日から令和5年12月31日までの3年間です。

1月14日、象潟庁舎で人権擁護委員の委嘱状交付式と感謝状伝達式が行われ、新任の平野菊美さん（大砂川）に委嘱状が交付され、退任された齋藤乃里子さん（小滝）に感謝状が贈呈されました。

コロナ禍でも伝えていく伝統行事 上郷地区正月行事あれやこれや

コロナ禍と大寒波により慌ただしい幕開けとなった1月、上郷地区では恒例の正月行事が行われました。小滝・金峰神社の七日堂曼荼羅おためし神事では、にかほ市の作柄や気候、社会情勢を占うモチ占いが行われ、「象潟、上浜、金浦が豊作。風は上期が強く、下期はやや強い。雨量はいずれも平年並み。社会情勢はおおむね穏やか」と判定され、コロナ禍の収束を願うような結果となりました。

また、家内安全、子孫繁栄そして五穀豊穡を願うアマノハギや、集落への悪霊の進入を遮る道祖神信仰のサエの神行事などが行われ、いずれもコロナ禍でさまざまな制限があるなか、感染防止対策を徹底しながらも大切な伝統行事を継承していく姿が見られました。



▲左から、鳥追い(横岡)、アマノハギ(小滝)、小屋焼き(横岡)、アマノハギ(石名坂)、小屋焼きを見守る子どもたち(大森)

市民の健康寿命延伸を目指し

にかほ市民の健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定締結式

1月18日、市役所象潟庁舎でにかほ市民の健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定締結式が行われました。この協定は、本市と全国健康保険協会秋田支部が連携し、健康づくり推進に向けた取り組みを通じて市民の健康寿命延伸を図ることを目的に締結されたもので、今後、地域・職域連携による健康づくりなどの推進に努めていきます。



▲協定書を手にする加藤支部長(写真:右)と市川市長

地域の課題を話し合う

コミュニティ生活圏形成事業「にかほ市報告会」

12月13日、象潟公民館で上浜地区コミュニティ生活圏形成事業の報告会が開催されました。人口分析などで著名な藤山浩氏の講話のほか、パネルディスカッションでは、小砂川・関地区の代表がワークショップで提案された内容を報告。諸課題を取り上げながら将来にわたり暮らし続けることができる地域づくりに向け、今後の取り組みが注目されます。



▲伊藤さん(小砂川)と須田さん(関)、移住リゾンの亀崎さん

宝くじ社会貢献広報事業 室沢自治会館落成

地域コミュニティ活動の場として、新築工事を施行した室沢自治会館が完成しました。

この会館の整備には、一般財団法人総合センターが宝くじの受託事業収入を財源に社会貢献広報事業として実施している



新築された室沢自治会館

コミュニティ助成事業が活用され、市の補助金と併せて新築されました。